

内閣総理大臣 野田佳彦 様

沖縄・普天間基地の県内移設を撤回せよ。 私たちは、日米の軍事行動一体化に反対します。

在日米軍は昨年、大震災を有事訓練の場として様々な動きを行ってきました。憲法に対する配慮から慎重であった日米軍事行動が当然のように行われています。米軍再編で日米両軍がやりたかった軍の一体化の先取りです。

政府は一昨年5月に普天間基地の代替基地と称して、自公政権時代の約束にもどり辺野古に今後100年間、米軍が使える基地＝軍港付新空港をつくる事に同意しました。沖縄県民は戦後66年間、苦渋を強いられています。政府は、米国追随の外交政策を改め沖縄県民の総意を踏まえて、アメリカ政府との再交渉に臨むべきです。

また、日米軍事再編により横須賀・池子・座間・岩国・佐世保・南西諸島をはじめ、日本各地で米軍及び自衛隊の基地の強化が進められています。私たちはこれを認めることはできません。

- 1、政府は、沖縄・普天間基地の辺野古への移設を撤回し、無条件返還を実現すること。
- 2、日米の軍事行動一体化と米軍再編による全国の軍事基地の強化に反対します。

氏名	住所

ピースサイクル 2012 全国ネットワーク

東京都千代田区三崎町 2-6-2 ダイナミックビル 5F

たんぽぽ舎内 TEL 03-3238-9035